

- 問1 江戸時代、老中の松平定信は、徳川吉宗の政治を理想として「寛政の改革」を行いました。この改革において、生活に困窮した旗本や御家人の経済状況を改善させるために、札差（ふださし）からの借金を帳消しにするよう命じた法令を何といいますか。（2020年 山形県公立入試 類似）
1. 公事方御定書
 2. 棄捐令
 3. 株仲間の解散
 4. 上知令
- 問2 葛飾北斎が「富嶽三十六景」などを描いた時代に、江戸を中心に発展した文化の特色を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。（2022年 鹿児島県公立入試 類似）
1. 織田信長や豊臣秀吉の時代に、大名や豪商の富を背景とした豪華で壮大な文化
 2. 江戸の町人の生活や感情が反映され、滑稽本や浮世絵の風景画などが流行した庶民的な文化
 3. 京都や大阪の上方を中心に、豊かな経済力を持つ豪商たちが担い手となった華やかな文化
 4. 唐からもたらされた文化と日本の伝統が融合し、貴族の間で浄土信仰が広まった文化
- 問3 幕末の混乱期、江戸幕府の最高職に就任し、朝廷の許可（勅許）を得ないまま日米修好通商条約の調印を強行した人物と、その背景にある役職の説明として最も適切なものを選びなさい。（2024年 大阪府公立入試 類似）
1. 大老に就任した井伊直弼が、強大な権限を背景に条約調印を決定した。
 2. 老中に就任した井伊直弼が、他の老中との合議によって条約調印を決定した。
 3. 大目付に就任した松平定信が、幕府の規律を正すために条約調印を行った。
 4. 側用人に就任した田沼意次が、商業の活性化を目指して条約調印を推進した。
- 問4 江戸時代に行われた朝鮮通信使の派遣の背景や、その目的について説明したものとして、最も適切なものはどれですか。（2026年 茨城県公立入試 類似）
1. 長崎の出島に居住する外国人が、年に一度、幕府への感謝を伝えるために江戸へ参府する制度として確立された。
 2. 薩摩藩を通じて幕府に服属した地域の使節が、日本の将軍の代替わりごとに忠誠を誓うために派遣された。
 3. 徳川幕府が対等な立場の国交として位置づけ、将軍の代わり目などの祝賀と幕府の権威を国内外に示すために行われた。
 4. 中国の明や清との貿易を独占することを目的として、幕府が直接的に外交ルートを管理するために組織された。
- 問5 水野忠邦が主導した天保の改革において、「株仲間の解散」が実施された目的と、その後の結果に関する説明として正しいものを選択してください。（2023年 京都府公立入試 類似）
1. 都市部の商人の力を弱めることで、武士が中心となる封建的な身分秩序を再構築した。
 2. 自由な取引を促すことで物価高騰を抑えようとしたが、かえって流通が混乱し失敗に終わった。
 3. 外国との貿易をより活発にするため、特権的な商人を排除して新しい交易ルートを確立した。
 4. 商人から多額の運上金や冥加金を取り立てることで、幕府の慢性的な財政赤字を解消した。
- 問6 江戸時代の中期から後期にかけての政治と社会の変容について述べた文として、歴史的な背景や因果関係が最も適切なものはどれですか。（2018年 愛媛県公立入試 類似）
1. 徳川綱吉が武力による統治から学問や礼節を重視する政治へと転換したことで、幕府の財政が安定し、その後の享保の改革では積極的な支出が行われた。
 2. 天明の飢饉によって困窮した農民を救済するため、幕府の元役人であった大塩平八郎が大坂で乱を起こしたが、これをきっかけに徳川綱吉による生類憐みの令が発令された。
 3. 徳川吉宗は享保の改革で年貢の増徴や新田開発を進めたが、18世紀後半に浅間山の噴火などの自然災害が相次ぎ、天明の飢饉によって幕府の経済基盤は再び揺らぐことになった。
 4. 大塩平八郎の乱によって幕府の権威が強まったことを背景に、徳川吉宗は武士の綱紀粛正と学問の振興を柱とする享保の改革を開始した。
- 問7 江戸時代中期の老中、田沼意次は、商人の組織である「株仲間」を公認して税を徴収するなどの重商主義的な政策を進めました。しかし、1783年に発生し、天明の飢饉を深刻化させたある自然災害や、将軍の代替わりなどをきっかけに批判が高まり、彼は職を退くこととなりました。この時、大規模な噴火を起こし、農作物に甚大な被害を与えた山はどこですか。（2017年 群馬県公立入試 類似）
1. 富士山
 2. 桜島
 3. 雲仙普賢岳
 4. 浅間山
- 問8 江戸幕府が大名を統制するために出した法令の内容として、「文武弓馬の道、専ら相嗜むべき事」という学問や武芸への専念を求める条文や、城の構築禁止、許可のない婚姻の禁止などを定めたものの名称として正しいものはどれですか。（2024年 和歌山県公立入試 類似）
1. 禁中並公家諸法度
 2. 御成敗式目
 3. 土農工商の法
 4. 武家諸法度
- 問9 江戸時代の文化において、井原西鶴が著した「浮世草子」が、それ以前の文学作品や後の時代の「読本（よみほん）」と異なっている点はどこにありますか。（2026年 大阪府公立入試 類似）
1. 武士の忠義を主題とし、封建的な社会秩序を維持することを目的とした点。
 2. 地方の農村で行われていた伝統的な行事や民話を、口承文学としてまとめた点
 3. 町人の欲望や金銭への執着など、人間のありのままの姿を写実的に描いた点。
 4. 勧善懲悪や道徳的な教訓を重視し、歴史上の人物の活躍を壮大到描いた点。
- 問10 江戸時代中期、農民が従来の自給自足的な農業から、綿花や菜種などの商品作物を栽培する農業へと転換していった背景や理由として、最も適切な説明はどれですか。（2026年 静岡県公立入試 類似）
1. 外国との貿易が自由化され、海外へ輸出するための原材料を確保する必要が生じたため。
 2. 冷害による米の凶作が続き、米以外の作物であれば年貢を納めなくてよいという特例ができたため。
 3. 幕府が年貢の増徴をあきらめ、農民に自由に利益を追求することを奨励する法令を出したため。
 4. 農業技術の向上で余剰労働力が生まれ、肥料の購入や生活の向上のために現金が必要になったため。
- 問11 世界の歴史における出来事の発生時期について、10世紀、15世紀、19世紀に起こった出来事の組み合わせとして、すべて正しいものはどれですか。（2022年 青森県公立入試 類似）
1. 10世紀：ローマ帝国の成立 – 15世紀：パスコ・ダ・ガマのインド到達 – 19世紀：アヘン戦争
 2. 10世紀：唐の滅亡 – 15世紀：マゼランの世界周航 – 19世紀：第一次世界大戦
 3. 10世紀：隋の統一 – 15世紀：コロンブスの西インド諸島到達 – 19世紀：ロシア革命
 4. 10世紀：唐の滅亡 – 15世紀：コロンブスの西インド諸島到達 – 19世紀：アヘン戦争
- 問12 天保の改革において行われた「株仲間の解散」が、当時の社会に与えた影響やその背景を説明したものとして、最も適切な記述を選びなさい。（2019年 千葉県公立入試 類似）
1. 幕府の財政難を救うために、商人から多額の献金を得る目的で行われたが、商人の反発を招き財政はさらに悪化した。
 2. 外国船の来航に備えて軍費を確保するために行われたが、武士の反対にあい、国防体制の整備が遅れることとなった。
 3. 地方の特産品を江戸に集めやすくするために行われた結果、江戸の物資不足が解消され、幕府の支持率が向上した。
 4. 物価高騰の原因が商人の独占にあると考え実施されたが、流通網が混乱したため、期待されたほどの効果は上がらなかった。